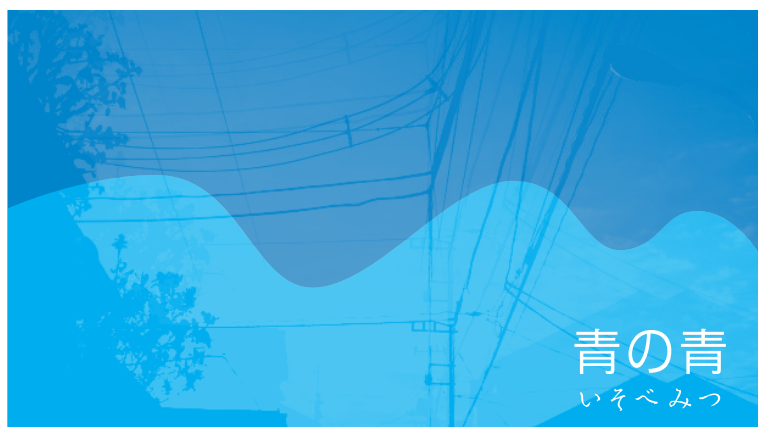




 **Tokyo Mnemosyne** 東京ムネモシュネ

Tokyo Mnemosyne **e-books**

<http://haikustock.com>

A4用紙に印刷して2つ折りにします。右端をホッチキス留めるとA5判の小句集に仕上がります。  
個人で楽しむ範囲でのダウンロード、印刷以外の無断転載・コピー・流用は一切禁止します。

清冽な水吸う蝶はトウーシューズ

君がため生毛の光る蓬摘む

見開いて椿は月と交信す

水仙の気魄の弛む日和なり

知恵袋あらば膨らめ山笑う

1

君も君もきつと乗れるよ春の雲

雛飾る一人芝居の幕上がる

十二単一日一夜と朧たける

清明のこの朝粗大ゴミを出す

読みごたえなき本のごと今夏果つ

2

空切って飛び込み青き魚となる

活きるため夏うぐいすを浴びに来し

願わくば光源氏の落し文

大山蓮華クレオパトラの香を放つ

バス待ちの人それぞれの遠花火

3

琴線と茶杓の黴をぬぐわんや

腹切りの櫓見学暑氣払い

麗人の繰りごとに似て鉦叩

雑巾の絞られしまま麦の秋

愛と憎十五個重ね月を待つる

4

大花野背鰭尾鰭となる手足

鮫鰭の形見となれる顎ひとつ

クリスマスケーキ鏡の前で灯す

捨てるという美学を拒み年跨ぐ

神々の口角の泡雪しまく

5

雪嶺やさくさくと積む母の骨

着膨れて心の細るうとましさ

逝くならばサンタの櫓へ乗って行け

佐助稲荷淑気は赤と覚えたり

ふたつほど鬼門増やして鬼は外

6